

# 温室効果ガス排出状況報告書(3)

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

### (1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあっては名称及び代表者又は管理者の氏名)	株式会社世界貿易センタービルディング 代表取締役社長 宮崎親男
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町2-4-1

### (2) 事業所の概要

事業所の名称		世界貿易センタービルディング		
事業所の所在地		東京都港区浜松町2-4-1		
業種等	事業の業種	分類番号	L69 L:不動産業 ▼ 不動産賃貸業・管理業 ▼	
		産業分類名	不動産賃貸業・管理業	
	事業所の種類	主たる用途	部門分類	<input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
				<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設
				<input checked="" type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設
		<input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設		
		<input type="radio"/> その他 ( )		
	建物の使用形態	<input checked="" type="checkbox"/> テナントビル等に該当		
事業の概要		不動産の賃貸及びビル管理		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1)	テナント事業者等の名称	
		(2)	テナント事業者等の名称	
		(3)	テナント事業者等の名称	
敷地面積		16,081	m <sup>2</sup>	
建物の延べ面積		153,841	m <sup>2</sup>	

### (3) 担当部署

計画の担当部署	名称		施設管理部
	連絡先	電話番号	03-3435-3774
		ファクシミリ番号	03-3435-6054
		電子メールアドレス	
公表の担当部署	名称		総務部
	連絡先	電話番号	03-3435-3711
		ファクシミリ番号	03-3435-6054
		電子メールアドレス	

(4) 排出状況報告書の公表方法

公表期間	平成21年7月1日 ~ 平成22年6月30日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: www.wtcblgd.co.jp.
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:
		入手方法:
	<input type="checkbox"/> その他	

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度
---------------

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
14,670						14,670

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移

(単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	14,814	15,610	15,054	14,499	14,670	
基準排出量 比増減率		-5%	-2%	2%	1%	

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進ちょく状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

(前年度: 20 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
14,670						14,670

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	95.3 kg/m <sup>2</sup> ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	2,210 MJ/m <sup>2</sup> ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	14,814	15,610	15,054	14,499	14,670	
基準排出量 比増減率		-5%	-2%	2%	1%	

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進ちょく状況

対策分類ごとの措置の進ちょく状況(実施の有無)	基本対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了	<input checked="" type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施	<input type="radio"/> 一部実施	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了	<input type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし

目標対策による削減実績	推計実績削減量(目標対策分)	473 t-CO <sub>2</sub>
	推計実績削減率(目標対策分)	3.1%
目標削減率		5.1%

その3

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進ちょく状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量						
基準排出量 比増減率						

(2) 温室効果ガス排出の抑制に係る措置の進ちょく状況

排出の抑制に係る措置の進ちょく状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
-------------------	--

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進ちょく状況等についての総括等

温室効果ガスの排出の抑制に係る進捗状況において、基準年度に比べ減少を維持しているが昨年度に比べると増加した結果となった。これは、空室率の低下と館内人口の増加に伴うテナント消費エネルギーの増加によるものと考えられる。

継続的に高効率、省エネルギー機器への転換時期を見定めて温室効果ガスの排出抑制に努めていきたい。

(当年度以降の取組方針)

基準年度に比べ、テナント入居率の上昇に付随した電力使用量の高止まりの状況である。基準階の照明の省エネルギー化を達成し今後大幅な抑制効果の期待できる取り組みが無い状況であるが、小さなことから積み重ねを期待して引き続き下記の重点項目を実施して行く考えである。

1. 各省エネ設備の効率的な運用

現状すでに導入されているコージェネレーション設備、太陽光発電設備、水蓄熱槽等の省エネ設備の更なる効率的運用を行っていく。

2. テナントに対する省エネ活動

各テナントに対して、省エネルギーに対する意識の向上と活動の推進を積極的に推し進める。

3. 事業所としての省エネ活動

計画書案に示した、地球温暖化対策推進体制に則り、各種省エネ対策を着実に実行する。